



子育て中の方に ぜひ読んでもらいたい オススの本!

小さいお子さんと一緒に、どんな遊びをすればよいのか分からないことがありますよね。
今回、お家でお子さんと一緒に遊んで楽しめる本のほかに、外で遊ぶ楽しさや自然から学ぶ体験活動
など、様々な遊びに関する本をご紹介します。

保護者の方へ



『こぐまちゃんのどろあそび』
わかやまけん／さく
(こぐま社)

こぐまちゃんの作った泥だんごを、しろくまちゃんが潰してしまい大ゲンカ。すぐに仲直りしますが、その後ふたりのどろんこ遊びがすごいことに…。泥あそびの楽しさが伝わる絵本です。



『はじめてのキャンプ』
林明子／さく
(福音館書店)

なほちゃんちがちっちゃい女の子の。大きい子たちとキャンプに行きたいのに、みんなに大反対されてしまいます。それでも行きたいなほちゃん…。なほちゃんの頑張る姿を応援したくなります。



『冒険図鑑』
さとうち監／文
(福音館書店)

野外で生活するために必要なこと、自然のものを活用した遊び方、動・植物の観察方法など、冒険に必要な知識が全て紹介されています。
野外あそびにおすすめの本です。



『0〜4歳ことばをひきだす親子あそび』
寺田奈々／著
(小学館)

お子さんの年齢に応じた、ことばをひきだす遊び全 100 個が紹介されています。ことばに関するコラムもあり、知識としても学べます。ぜひ、お子さんと一緒に楽しく遊んでみてはいかがでしょうか。



『親子あそびのえほん』
武本佳奈絵／文
(あすなろ書房)

手遊びや歌あそび、連想しりとり、体うえんちなど、楽しくて懐かしい遊びを、かわいらしいイラストで紹介しています。親子タイムにピッタリの遊びを見つけてみてはいかがでしょうか。



『非認知能力が育つ 3〜6歳児のあそび図鑑』
原坂一郎／監修
(池田書店)

最近よく聞く「非認知能力」が育つ遊びを紹介している本です。家の中でも外でも楽しく遊べるアイデアが、イラストでわかりやすく解説されています。



『作ったあとにたづなり遊べる 3-4歳児の製作』
ポット編集部／編
(チャイルド本社)

子どもたちが作って遊べる製作のアイデアを掲載した1冊です。飛ばして、動かして、なりきって、子どもの興味に合わせて作品を選んでみてはいかがでしょうか。



『きょうのおやつは かぎのえほん』
わたなべちなつ／さく
(福音館書店)

おやつのはたけを始めよう。まずはボウルに卵をわけて牛乳を入れて…。鏡のように反射する紙でできていて、ページを開くと見開きの絵が互いに映りこんで立体的に見えます。視覚でも楽しめる絵本です。

読み聞かせ等に関するご相談は、ぜひ、下記の図書館までどうぞ!

中央図書館 ☎636-0231
上河内図書館 ☎674-1123

東図書館 ☎638-5614
河内図書館 ☎673-6782

南図書館 ☎653-7609
※表紙画像の無断コピー禁止

